

2023年度

アドヴァンスト・コース
募集要項

国立音楽大学

目 次

アドヴァンスト・コースについて

○アドヴァンスト・コースについて

○コースの応募と履修条件について

1. 声楽コース
2. オペラ・ソリスト・コース
3. 歌曲ソリスト・コース
4. ミュージカル・コース
5. ピアノ・コース
6. ピアノ指導コース
7. 鍵盤楽器ソリスト・コース
8. アンサンブル・ピアノ・コース
9. オルガン・コース
10. 弦管打楽器ソリスト・コース
11. 弦楽器オーケストラプレイヤー・コース
12. 指揮者／コレペティートル・コース
13. 現代音楽創作コース
14. 作曲理論コース
15. 実用音楽コース
16. 作曲コース
17. コミュニティ音楽コース
18. 吹奏楽指導者コース
19. 学校教育コース
20. ダルクローズ・リトミック専門コース
21. 音楽療法士コース
22. 音楽学コース
23. 音楽情報・社会コース
24. マネージメント・コース
25. 西洋古楽コース
26. 日本伝統音楽コース
27. ピアノ調律コース
28. 幼児音楽指導者コース

アドヴァンスト・コース 課題曲一覧表

本学では、3、4年次の学生に開かれている専門課程のコース科目を、卒業生にも開放して履修できるようにしています。この履修課程を「アドヴァンスト・コース」といいます。本学ではこれを「科目履修生」の制度として位置づけています。

アドヴァンスト・コースでは、以下のいずれかの履修を希望する場合が対象となります。

- (1) 本学卒業生で、在学中はコースを履修していなかったため、卒業後に3、4年次の専門課程のコースを履修する。(別科調律専修修了生を含む)
- (2) 本学卒業生で、在学中にコースを履修していたが、すべてのコース科目を取り終えることができなかったため、卒業後に残った科目を履修する。
- (3) 本学以外の卒業生が、専門課程のコース科目を履修する。
大学を卒業後、さらに勉強を続けたい場合は、この制度を利用してください。

【履修に当たって】

- ① アドヴァンスト・コースの科目を履修するには、選抜試験に合格しなければなりません。合格した場合は、それぞれのコースで開講される科目（募集要項の「カリキュラム表」参照）をすべて履修する資格がありますが、その一部のみを履修することもできます。ただし、コース修了のためにはコース必修科目すべてを履修する必要があります。
- ② 既に在学中に履修し、単位を取得した科目の再履修はできません。
- ③ アドヴァンスト・コースのコース科目すべてを履修し終えるためには2年間かかります（在学中にコースを履修していた学生はこの限りではない）が、科目履修生の制度では在籍期間は1年間ごととなりますので、2年目も初年度と同様の出願等の手続が必要です。1年目の必修科目の履修を終えていれば、基本的には面接のみの選考となります。
- ④ アドヴァンスト・コースの在籍期間は、4年を超えることはできません。
- ⑤ コースの応募と履修条件については、別紙を参考にして下さい。

アドヴァンスト・コースへ進むために必要な費用は、応募の際の出願料10,000円のほかに、1科目ごとの履修費が必要となります。

履修費は、1科目（半期）あたり、A科目125,000円（115,000円）、B科目75,000円（65,000円）、C科目50,000円（40,000円）と3つのランクに分けられます。※本学卒業生は（ ）内の金額。

履修費の納入は、後期分も含め全額前納（4月下旬の予定）とし、一旦納入された履修費は原則として返還しません。

コースの応募と履修条件について

コースの応募にあたっては、第3希望まで併願できます。

合格後に履修できるコースは、原則として1つのコースですが、コースによっては他のコースとの同時履修を認めます。ただし、最高でも2つまでのコースしか履修できません。

コースの合格発表は、希望順を優先し、2つのコースの同時履修が認められる場合には、2つのコースとも合格とします。その場合でも、時間割の都合により、1つのコースしか履修できない可能性があります。

①次のコースは、他のコースとの同時履修はできません。

(いずれか1つのコースのみ合格となります。)

- オペラ・ソリスト・コース
- 歌曲ソリスト・コース
- ミュージカル・コース
- 鍵盤楽器ソリスト・コース
- アンサンブル・ピアノ・コース
- 弦管打楽器ソリスト・コース
- 弦楽器オーケストラプレイヤー・コース
- 音楽療法士コース
- ピアノ調律コース

②次のコース同士の同時履修はできません。

ピアノ・コース ⇔ ピアノ指導コース

現代音楽創作コース ⇔ 作曲コース

マネジメント・コース ⇔ 音楽情報・社会コース

③次のグループの中からは、1コースしか履修できません。

(グループ以外のコースとの同時履修は可能です。)

コミュニティ音楽コース、吹奏楽指導者コース、学校教育コース、 ダルクローズ・リトミック専門コース

④次のコースについては、他コースとの同時履修が可能ですが、履修科目数が多く、授業内容がハードである等が考えられるので、十分考えた上で履修して下さい。

- ピアノ指導コース
- 作曲コース
- 音楽学コース
- マネジメント・コース

アドヴァンスト・コース 募集要項

1 声楽コース

教育目標 歌曲、オペラ、オラトリオ、重唱の基本的な歌唱方法を学び、ディクッションなど声楽の専門的知識と技術を身に付ける。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第1	第2	第3	第4		
歌曲演習Ⅰ	B	2				8	いずれか1種類を選択必修
歌曲演習Ⅱ	B		2				
オペラ演習Ⅰ	B			2			
オペラ演習Ⅱ	B				2		
アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習Ⅰ	B			2			
アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習Ⅱ	B				2		
オペラ史A	C	2				4	いずれか4単位を選択必修
オペラ史B	C	2					
宗教音楽史A	C	2					
宗教音楽史B	C	2					
歌曲史A	C	2					
歌曲史B	C	2					
声楽実技AⅠ	B	1				4	
声楽実技AⅡ	B		1				
声楽実技AⅢ	B			1			
声楽実技AⅣ	B				1		
イタリア語ディクッションⅠ	B	2				4	いずれか1種類を選択必修 歌曲演習と同じ言語(日本語を除く)を履修すること
イタリア語ディクッションⅡ	B		2				
ドイツ語ディクッションⅠ	B	2					
ドイツ語ディクッションⅡ	B		2				
フランス語ディクッションⅠ	B	2					
フランス語ディクッションⅡ	B		2				
歌曲作品研究A	B	2				1セメスターに1科目のみ履修	
歌曲作品研究B	B	2					
歌曲作品研究C	B	2					
歌曲作品研究D	B	2					
合唱Ⅴ	C	2				履修を許可された者のみ履修可	
合唱Ⅵ	C		2				
合唱Ⅶ	C			2			
合唱Ⅷ	C				2		
イタリア語ディクッションⅢ	B			2			
イタリア語ディクッションⅣ	B				2		
ドイツ語ディクッションⅢ	B			2			
ドイツ語ディクッションⅣ	B				2		
身体表現A	B	1					
身体表現B	B	1					

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

声楽演奏試験
歌曲1曲(4分以内)

※ 受験者が本学4年生の場合、伴奏者は本学学部在学学生、アドヴァンスト・コース生、ディプロマ・コース生に限る。それ以外の受験者は、この限りではない。

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在声楽コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

アドヴァンスト・コース 募集要項

2 オペラ・ソリスト・コース

教育目標 オペラ歌手となるために必要な歌唱能力や舞台表現等、基本的な知識を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第1	第2	第3	第4		
レパートリー研究Ⅰ	B	2				8	イタリア語、ドイツ語はⅣまで、フランス語はⅡまで1ヶ国語選択必修
レパートリー研究Ⅱ	B		2				
レパートリー研究Ⅲ	B			2			
レパートリー研究Ⅳ	B				2		
オペラ史A	C	2				4	
オペラ史B	C	2					
オペラ特別演習Ⅰ	A	2				8	
オペラ特別演習Ⅱ	A		2				
オペラ特別演習Ⅲ	A			2			
オペラ特別演習Ⅳ	A				2		
声楽特別演習Ⅰ	A	2				8	
声楽特別演習Ⅱ	A		2				
声楽特別演習Ⅲ	A			2			
声楽特別演習Ⅳ	A				2		
声楽実技AⅠ	B	1				4	
声楽実技AⅡ	B		1				
声楽実技AⅢ	B			1			
声楽実技AⅣ	B				1		
イタリア語／ドイツ語／フランス語ディクシオン	B	2	2	2	2	8(4)	
身体表現A	B	1				4	
身体表現B	B	1					
身体表現C	B			1			
身体表現D	B				1		
合唱Ⅴ	C	2				履修を許可された者のみ履修可	
合唱Ⅵ	C		2				
合唱Ⅶ	C			2			
合唱Ⅷ	C				2		
宗教入門A	C	2					
宗教入門B	C	2					
西洋宗教史A	C	2					
西洋宗教史B	C	2					

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「オペラ特別演習Ⅳ」の評価A以上

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 声楽演奏試験
オペラのアリア2曲(モーツァルトのアリアを含むこと)。
原語・原調を原則とする。曲間を含めて8分以内。途中で切ることがある。
※アルトでモーツァルトの適当なオペラのない場合は、グルック作曲のオペラ「オルフェオとエウリディーチェ」よりオルフェオのアリアでもよい。

※ 伴奏者は本学学部在学学生以外でも可(本学教員は不可)。

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在オペラ・ソリスト・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

3 歌曲ソリスト・コース

教育目標 歌曲やオラトリオを歌うために必要な歌唱能力、詩の解釈、ことばへの豊かな感性を磨き、基本的な知識を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第1	第2	第3	第4		
歌曲作品研究A	B	2				12	1セメスターに1科目のみ履修
歌曲作品研究B	B	2					
歌曲作品研究C	B	2					
歌曲作品研究D	B	2					
アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習Ⅰ	B	2					
アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習Ⅱ	B		2				
宗教音楽史A	C	2				4	いずれか1種類を選択必修
宗教音楽史B	C	2					
歌曲史A	C	2					
歌曲史B	C	2					
声楽特別演習Ⅰ	A	2				8	
声楽特別演習Ⅱ	A		2				
声楽特別演習Ⅲ	A			2			
声楽特別演習Ⅳ	A				2		
声楽実技AⅠ	B	1				4	
声楽実技AⅡ	B		1				
声楽実技AⅢ	B			1			
声楽実技AⅣ	B				1		
イタリア語/ドイツ語/フランス語ディクシオン	B	2	2	2	2	8(4)	イタリア語、ドイツ語はⅣまで、フランス語はⅡまで1ヶ国語選択必修
オペラ演習Ⅰ	A	2				8(4)	アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習Ⅱ 修得者のみ履修可
オペラ演習Ⅱ	A		2				
身体表現A	B	1					
身体表現B	B	1					
身体表現C	B			1			
身体表現D	B				1		
合唱Ⅴ	C	2					
合唱Ⅵ	C		2				
合唱Ⅶ	C			2			
合唱Ⅷ	C				2		
宗教入門A	C	2					
宗教入門B	C	2					
西洋宗教史A	C	2					
西洋宗教史B	C	2					

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「声楽特別演習Ⅳ」の評価A以上

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 声楽演奏試験
ミサ、オラトリオ、カンタータ等の独唱曲1曲及び歌曲1曲を原語で歌うこと。曲間を含めて8分以内。途中で切ることがある。

※ 伴奏者は本学学部在学学生以外でも可(本学教員は不可)。

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在歌曲ソリスト・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

4 ミュージカル・コース

教育目標 ミュージカルの舞台に立つために必要な歌唱能力、舞台表現、ダンスを含む身体表現の基本的な技術を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低 数	備 考
		第1	第2	第3	第4		
ミュージカル演習Ⅰ	B	2				8	週3コマ
ミュージカル演習Ⅱ	B		2				
ミュージカル演習Ⅲ	B			2			
ミュージカル演習Ⅳ	B				2		
ジャズダンスAⅠ	B	1				4	
ジャズダンスAⅡ	B		1				
ジャズダンスBⅠ	B			1			
ジャズダンスBⅡ	B				1		
演劇Ⅰ	B	1				4	
演劇Ⅱ	B		1				
演劇Ⅲ	B			1			
演劇Ⅳ	B				1		
ミュージカル講座	C	2				10	バレエ バレエ
リズムヴォーカルⅠ	B	1					
リズムヴォーカルⅡ	B			1			
英語ディクシオンⅠ	B	2					
英語ディクシオンⅡ	B	2					
身体表現A	B	1					
身体表現B	B	1					
声楽実技AⅠ	B	1					
声楽実技AⅡ	B		1				
声楽実技AⅢ	B			1			
声楽実技AⅣ	B				1		
基礎演劇Ⅰ	B	1					
基礎演劇Ⅱ	B		1				
シアターダンスⅠ	B			1			
シアターダンスⅡ	B				1		
ミュージカル概論	C	2					
ボディーテクニックⅠ	B	1					
ボディーテクニックⅡ	B		1				
身体表現C	B			1			
身体表現D	B				1		

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

オーディション:

- ・課題曲(別紙参照)から1曲、自由曲(ミュージカル・ナンバーより。課題曲から選曲可(課題曲で既に選んだ曲を除く))1曲
- ・原語、または日本語で2曲とも暗譜で歌う。(移調可)
- ・当日指定された箇所を歌う。(歌唱の途中でカットすることもある)
- ・伴奏者は各自が用意すること。(学部生、アドヴァンスト・コース生、ディプロマ・コース生に限る)
- ・簡単なステップと面接の審査あり。

※ 受験者が本学4年生の場合、伴奏者は本学学部在学学生、アドヴァンスト・コース生、ディプロマ・コース生に限る。
それ以外の受験者は、この限りではない。

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在ミュージカル・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

5 ピアノ・コース

教育目標 コンチェルトやアンサンブルを学び音楽の幅を広げるとともに、作品分析、ピアノリテラチュアを通じて、より深く豊かな演奏表現を身に付ける。

募集人数 欠単によるコース未修了者のみ

出願資格 現在ピアノ・コースに在籍している者。(継続者のみ募集)

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第1	第2	第3	第4		
コ ー ス 必 修	ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅰ	B	2			8	
	ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅱ	B		2			
	ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅲ	B			2		
	ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅳ	B			2		
	ピアノ実技AⅠ	B	1			4	
	ピアノ実技AⅡ	B		1			
	ピアノ実技AⅢ	B			1		
	ピアノ実技AⅣ	B			1		
	鍵盤楽器作品分析Ⅰ	B	2			8	
	鍵盤楽器作品分析Ⅱ	B		2			
ピアノ・リテラチュアⅠ	B	2					
ピアノ・リテラチュアⅡ	B		2				
コ ー ス 推 奨	現代音楽入門Ⅰ	B	2				
	現代音楽入門Ⅱ	B		2			
	選択ソルフェージュEⅠ	B	1				
	選択ソルフェージュEⅡ	B		1			
	鍵盤音楽史A	C	2				
	鍵盤音楽史B	C	2				
	オルガン基礎講座	C	2				
	チェンバロ基礎講座	C	2				
	リトミックⅠ	B	1				
	リトミックⅡ	B		1			
	ポディーテックⅠ	B	1				
	ポディーテックⅡ	B		1			

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲** 面接

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

6 ピアノ指導コース

教育目標 教材研究や子供への指導実習を通して、質の高いピアノ指導者のための知識や技術を実践的にかつ体系的に学ぶ。

募集人数 欠単によるコース未修了者のみ

出願資格 現在ピアノ指導コースに在籍している者。(継続者のみ募集)

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	ピアノ指導研究Ⅰ	B	2			8	
	ピアノ指導研究Ⅱ	B		2			
	ピアノ指導研究Ⅲ	B			2		
	ピアノ指導研究Ⅳ	B			2		
	ピアノ教材研究Ⅰ	C	2			8	
	ピアノ教材研究Ⅱ	C		2			
	ピアノ教育論Ⅰ	C	2			4	
	ピアノ教育論Ⅱ	C		2			
	ピアノ実技AⅠ	B	1				
	ピアノ実技AⅡ	B		1			
	ピアノ実技AⅢ	B			1	2	
	ピアノ実技AⅣ	B			1		
	ピアノ指導法	B	2				
	コ ー ス 推 奨	鍵盤楽器講義(ピアノ教材研究概論)	B	2			
鍵盤楽器作品分析Ⅰ		B	2				
鍵盤楽器作品分析Ⅱ		B		2			
ピアノ・リテラチュアⅠ		B	2				
ピアノ・リテラチュアⅡ		B		2			
ピアノ指導研究入門		B	2				
選択ソルフェージュEⅠ		B	1				
選択ソルフェージュEⅡ		B		1			
リトミックⅠ		B	1				
リトミックⅡ		B		1			
ポディーテクニクⅠ		B	1				
ポディーテクニクⅡ		B		1			
子どもの発達と心理		C	2				
青年の発達と心理		C	2				

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲** 面接

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「ピアノ指導研究Ⅳ」の評価B以上

アドヴァンスト・コース 募集要項

7 鍵盤楽器ソリスト・コース

教育目標 鍵盤楽器のソリストにふさわしいレパートリーの拡大と豊かな音楽表現を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
作曲家と作品分析Ⅰ	B	2				8	
作曲家と作品分析Ⅱ	B		2				
作曲家と作品分析Ⅲ	B			2			
作曲家と作品分析Ⅳ	B				2		
ピアノ特別演習Ⅰ	A	2				8	
ピアノ特別演習Ⅱ	A		2				
ピアノ特別演習Ⅲ	A			2			
ピアノ特別演習Ⅳ	A				2		
ピアノ実技AⅠ	B	1				4	
ピアノ実技AⅡ	B		1				
ピアノ実技AⅢ	B			1			
ピアノ実技AⅣ	B				1		
鍵盤楽器作品分析Ⅰ	B	2				8	
鍵盤楽器作品分析Ⅱ	B		2				
現代音楽入門Ⅰ	B	2					
現代音楽入門Ⅱ	B		2				
室内楽A	B	2					
室内楽B	B		2				
室内楽C	B			2			
室内楽D	B				2		
選択ソルフェージュEⅠ	B	1					
選択ソルフェージュEⅡ	B		1				
ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅰ	B	2					
ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅱ	B		2				
ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅲ	B			2			
ピアノコンチェルト・アンサンブル演習Ⅳ	B				2		
鍵盤音楽史A	C	2					
鍵盤音楽史B	C	2					

募集人数 欠単によるコース未修了者のみ

出願資格 現在鍵盤楽器ソリスト・コースに在籍している者。(継続者のみ募集)

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲** 面接

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「ピアノ特別演習Ⅳ」の評価A以上

アドヴァンスト・コース 募集要項

8 アンサンブル・ピアノ・コース

教育目標 アンサンブル奏者としての基礎を学び、豊かな表現力を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考	
		第 1	第 2	第 3	第 4			
アンサンブルレッスンⅠ	B	2				8		
アンサンブルレッスンⅡ	B		2					
アンサンブルレッスンⅢ	B			2				
アンサンブルレッスンⅣ	B				2			
アンサンブル演習Ⅰ	A	2				8		
アンサンブル演習Ⅱ	A		2					
アンサンブル演習Ⅲ	A			2				
アンサンブル演習Ⅳ	A				2			
ピアノ実技AⅠ	B	1				4		
ピアノ実技AⅡ	B		1					
ピアノ実技AⅢ	B			1				
ピアノ実技AⅣ	B				1			
室内楽作品研究A	B	2				6		いずれか6単位を選択必修 1セメスターに1科目のみ履修
室内楽作品研究B	B	2						
管楽器作品研究	B	2						
弦楽器作品研究	B	2						
歌曲作品研究A	B	2						
歌曲作品研究B	B	2						
歌曲作品研究C	B	2						
歌曲作品研究D	B	2						
イタリア語/ドイツ語/フランス語ディクシオンⅠ	B	2				2(4) ※	イタリア語・ドイツ語・フランス語の いずれか1ヶ国語を選択 いずれか1種類を選択必修	
イタリア語/ドイツ語/フランス語ディクシオンⅡ	B		2					
管弦楽法CⅠ	B	1						
管弦楽法CⅡ	B		1					
室内楽A	B	2				コース 推 奨		
室内楽B	B		2					
室内楽C	B			2				
室内楽D	B				2			
選択ソルフェージュEⅠ	B	1						
選択ソルフェージュEⅡ	B		1					
弦管打実技BⅠ	B	1						
弦管打実技BⅡ	B		1					
弦管打実技BⅢ	B			1				
弦管打実技BⅣ	B				1			

※ ディクシオン選択者は4単位、管弦楽法C選択者は2単位

募集人数 欠単によるコース未修了者のみ

出願資格 現在アンサンブル・ピアノ・コースに在籍している者。(継続者のみ募集)

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目
及び
課題曲 面接

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれる
ので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「アンサンブルレッスンⅣ」の評価A以上

アドヴァンスト・コース 募集要項

9 オルガン・コース

教育目標 オルガンの構造と特性を理解すると共に、異なる時代と国(地域)のオルガン音楽様式、オルガン演奏法を身に付ける。また作品に応じた音色の選び方「レジストレーション＝音栓法」に至るまでの幅広い知識を習得する。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低 数	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
オルガン研究Ⅰ	B	2				8	いずれか4単位を選択必修
オルガン研究Ⅱ	B		2				
オルガン研究Ⅲ	B			2			
オルガン研究Ⅳ	B				2		
鍵盤音楽史A	C	2				4	
鍵盤音楽史B	C	2					
西洋古楽研究A	C	2					
西洋古楽研究B	C	2					
オルガン実技Ⅰ	B	1				4	
オルガン実技Ⅱ	B		1				
オルガン実技Ⅲ	B			1			
オルガン実技Ⅳ	B				1		
厳格対位法Ⅰ	B	1				2	
厳格対位法Ⅱ	B		1				
選択ソルフェージュEⅠ	B	1					
選択ソルフェージュEⅡ	B		1				
チェンバロ基礎講座	C	2					
指揮法研究Ⅰ	B	1					
指揮法研究Ⅱ	B		1				
指揮法研究Ⅲ	B			1			
指揮法研究Ⅳ	B				1		
西洋古楽表現(チェンバロ)Ⅰ	B	1					
西洋古楽表現(チェンバロ)Ⅱ	B		1				
西洋古楽表現(チェンバロ)Ⅲ	B			1			
西洋古楽表現(チェンバロ)Ⅳ	B				1		
宗教入門A	C	2					
宗教入門B	C	2					
西洋宗教史A	C	2					
西洋宗教史B	C	2					

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

(1) ピアノ又はオルガンでの演奏試験
 J.S.Bach 1. 2声のインヴェンション
 2. 3声のシンフォニア
 3. 平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より任意のプレリュードとフーガ
 4. 任意のオルガン作品
 上記より1曲選択し、1～3はピアノで、4はオルガンで演奏する。
 暗譜の必要はない。

(2) 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在オルガン・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
 ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

10 弦管打楽器ソリスト・コース

教育目標 コンチェルトをはじめとするさまざまなジャンルの演奏技術、解釈を学び、それぞれの楽器のソリストに必要なレパートリーを身に付け、各種オーディション、コンクールに入賞する演奏能力を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低 数	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	管弦楽A		2			0 (8)	履修を許可された者のみ履修可
	管弦楽B			2			
	管弦楽C				2		
	管弦楽D				2		
	管弦楽特別演習A		2				
	管弦楽特別演習B			2			
	管弦楽特別演習C				2		
	管弦楽特別演習D				2		
	弦管打特別演習 I	A	2			8	
	弦管打特別演習 II	A		2			
	弦管打特別演習 III	A			2		
	弦管打特別演習 IV	A			2		
	弦管打実技A I	B	1			4	
	弦管打実技A II	B		1			
	弦管打実技A III	B			1		
	弦管打実技A IV	B			1		
管弦楽法B I	B	1			2		
管弦楽法B II	B		1				
コ ー ス 推 奨	吹奏楽A	B	2			弦楽器のみ履修可	
	吹奏楽B	B		2			
	吹奏楽C	B			2		
	吹奏楽D	B			2		
	室内楽A	B	2				
	室内楽B	B		2			
	室内楽C	B			2		
	室内楽D	B			2		
	室内楽作品研究A	B	2				
	室内楽作品研究B	B	2				
	弦楽器作品研究	B	2				
	管楽器作品研究	B	2				
	上級アンサンブルA	B	2				
	上級アンサンブルB	B		2			
	上級アンサンブルC	B			2		
	上級アンサンブルD	B			2		
	室内楽史A	C	2				
	室内楽史B	C	2				
	管弦楽史A	C	2				
	管弦楽史B	C	2				
オーケストラ・スタディ I	B	2					
オーケストラ・スタディ II	B		2				
オーケストラ・スタディ III	B			2			
オーケストラ・スタディ IV	B			2			

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲** 演奏試験
別記「課題曲一覧表」参照

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在弦管打楽器ソリスト・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎弦楽器のみオンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)
管打楽器については、国又は地方自治体から県をまたいでの制限移動もしくは、自粛要請があった場合は、オンライン受験を認める可能性があります。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「弦管打特別演習IV」の評価A以上

アドヴァンスト・コース 募集要項

11 弦楽器オーケストラプレイヤー・コース

教育目標 個人レッスンによりオーケストラ・スタディを学び、オーケストラのオーデションに合格する演奏能力を身に付ける。

募集人数 若干名
出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授業科目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 数 低	備 考		
		第1	第2	第3	第4				
管弦楽A		2				8	履修を許可された者のみ履修可		
管弦楽B			2						
管弦楽C				2					
管弦楽D					2				
管弦楽特別演習A		2							
管弦楽特別演習B			2						
管弦楽特別演習C				2					
管弦楽特別演習D					2				
弦楽器オーケストラプレイヤー演習Ⅰ	B	1				4	オーケストラ・スタディ個人レッスン		
弦楽器オーケストラプレイヤー演習Ⅱ	B		1						
弦楽器オーケストラプレイヤー演習Ⅲ	B			1					
弦楽器オーケストラプレイヤー演習Ⅳ	B				1				
弦管打実技AⅠ	B	1				4			
弦管打実技AⅡ	B		1						
弦管打実技AⅢ	B			1					
弦管打実技AⅣ	B				1				
管弦楽法BⅠ	B	1				2			
管弦楽法BⅡ	B		1						
吹奏楽A	B	2				コントラバス、ハープ履修可			
吹奏楽B	B		2						
吹奏楽C	B			2					
吹奏楽D	B				2				
管弦楽Ⅰ		2						未履修者のみ	
管弦楽Ⅱ			2						
管弦楽Ⅲ				2					
管弦楽Ⅳ					2				
管弦楽特別演習Ⅰ		2				履修を許可された者のみ履修可			
管弦楽特別演習Ⅱ			2						
管弦楽特別演習Ⅲ				2					
管弦楽特別演習Ⅳ					2				
室内楽A	B	2							
室内楽B	B		2						
室内楽C	B			2					
室内楽D	B				2				
室内楽作品研究A	B	2							
室内楽作品研究B	B	2							
弦楽器作品研究	B	2							
上級アンサンブルA	B	2							
上級アンサンブルB	B		2						
上級アンサンブルC	B			2					
上級アンサンブルD	B				2				
オーケストラ・スタディⅠ	B	2							
オーケストラ・スタディⅡ	B		2						
オーケストラ・スタディⅢ	B			2					
オーケストラ・スタディⅣ	B				2				
室内楽史A	C	2							
室内楽史B	C	2							
管弦楽史A	C	2							
管弦楽史B	C	2							

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30
出願手続 出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
 2. 写真2枚 3×3cm
 3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 演奏試験
 別記「課題曲一覧表」参照
 伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者を同伴すること。

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在弦楽器ソリスト/オーケストラプレイヤー・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
 ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「弦楽器オーケストラプレイヤー演習Ⅳ」の評価A以上

アドヴァンスト・コース 募集要項

12 指揮者／コレペティートル・コース(指揮者)

教育目標 指揮コースは、指揮法、総譜奏法などを学ぶ。将来的に、オーケストラや合唱、吹奏楽等の色々な分野で活躍できるための基礎的な能力を身に付ける。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅰ	B	2				8	コレペティートルと合同授業
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅱ	B		2				
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅲ	B			2			
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅳ	B				2		
オーケストラ作品特別研究Ⅰ	A	2				8	
オーケストラ作品特別研究Ⅱ	A		2				
オーケストラ作品特別研究Ⅲ	A			2			
オーケストラ作品特別研究Ⅳ	A				2		
ピアノ実技BⅠ	B	1				8	
ピアノ実技BⅡ	B		1				
ピアノ実技BⅢ	B			1			
ピアノ実技BⅣ	B				1		
弦管打実技BⅠ	B	1					
弦管打実技BⅡ	B		1				
弦管打実技BⅢ	B			1			
弦管打実技BⅣ	B				1		
総譜奏法AⅠ	B	1				6	いずれか1種類を選択必修
総譜奏法AⅡ	B		1				
総譜奏法AⅢ	B			1			
総譜奏法AⅣ	B				1		
管弦楽法BⅠ	B	1					
管弦楽法BⅡ	B		1				
管弦楽法CⅠ	B	1					
管弦楽法CⅡ	B		1				
コース 必修							
コース 推奨							
キーボード・ハーモニー入門ABⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー入門ABⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー応用ABCDⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー応用ABCDⅡ	B		1				

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

- 専攻実技もしくはピアノ、声楽のいずれかによる演奏試験(5～6分以内の自由曲)
- ピアノによる簡単なスコア初見
- 誤奏指摘テスト
- 指揮をしながらのリズム音読

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在指揮者/コレペティートル・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「オーケストラ作品特別研究Ⅳ」の評価B以上

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

12 指揮者／コレペティートル・コース(コレペティートル)

教育目標 コレペティートル・コースは多くのオペラのレパートリーを知る。将来的に、オペラや伴奏等の色々な分野で活躍できるための基礎的な能力を身に付ける。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅰ	B	2				8	指揮者と合同授業
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅱ	B		2				
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅲ	B			2			
指揮法／指揮伴奏法研究Ⅳ	B				2		
声楽作品特別研究Ⅰ	A	2				8	
声楽作品特別研究Ⅱ	A		2				
声楽作品特別研究Ⅲ	A			2			
声楽作品特別研究Ⅳ	A				2		
声楽実技BⅠ	B	1				8	
声楽実技BⅡ	B		1				
声楽実技BⅢ	B			1			
声楽実技BⅣ	B				1		
ピアノ実技BⅠ	B	1					
ピアノ実技BⅡ	B		1				
ピアノ実技BⅢ	B			1			
ピアノ実技BⅣ	B				1		
総譜奏法AⅠ	B	1				12	イタリア語・ドイツ語はいずれか1ヶ国語、 フランス語はイタリア語・ドイツ語の いずれかと組み合わせて2ヶ国語選択
総譜奏法AⅡ	B		1				
総譜奏法AⅢ	B			1			
総譜奏法AⅣ	B				1		
イタリア語／ドイツ語／フランス語ディクシオンⅠ	B	2					
イタリア語／ドイツ語／フランス語ディクシオンⅡ	B		2				
イタリア語／ドイツ語ディクシオンⅢ	B			2			
イタリア語／ドイツ語ディクシオンⅣ	B				2		
コース 必修							
コース 推奨							
キーボード・ハーモニー入門ABⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー入門ABⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー応用ABCDⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー応用ABCDⅡ	B		1				

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、
「声楽作品特別研究Ⅳ」の評価B以上

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲** (1) ピアノの演奏試験(5～6分以内の自由曲)
(2) ピアノ初見演奏
(3) 誤奏指摘テスト
(4) ピアノ弾き歌い(コンコーネ50番Op.9のNo.13、15、17、19より当日指定)

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在指揮者/コレペティートル・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

13 現代音楽創作コース

教育目標 今日にふさわしい独創的、先端的な作品を創作することを目指す。学内外での作品発表やコンクール出品などを、積極的に実践する。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 コ ー ス 単 位 最 低 数	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
ワークショップA I	B	2				8	いずれか1種類を選択必修
ワークショップA II	B		2				
ワークショップB I	B	2					
ワークショップB II	B		2				
現代音楽ゼミ I	B	2				8	
現代音楽ゼミ II	B		2				
現代音楽ゼミ III	B			2			
現代音楽ゼミ IV	B				2		
総譜奏法A I	B	1				8	
総譜奏法A II	B		1				
現代音楽演奏実習 I	B			1			
現代音楽演奏実習 II	B				1		
管弦楽法B I	B	1					
管弦楽法B II	B		1				
管弦楽法C I	B	1					
管弦楽法C II	B		1				
吹奏楽法 I	B	1					
吹奏楽法 II	B		1				
作曲実技 I	B	2					
作曲実技 II	B		2				
作曲実技 III	B			2			
作曲実技 IV	B				2		
作曲特講A	B	2					
作曲特講B	B	2					
作曲特講C	B	2					
作曲特講D	B	2					
総譜奏法A III	B	1					
総譜奏法A IV	B		1				
録音実習	B	1					
アナリーゼ V	B	1					
アナリーゼ VI	B		1				
指揮法研究 I	B	1					
指揮法研究 II	B		1				
指揮法研究 III	B			1			
指揮法研究 IV	B				1		

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、譜面及び演奏による作品審査、「現代音楽ゼミIV」の評価B以上

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

- (1) 提出作品審査
- (2) 作品についての面接

提出作品は2作品程度とし、譜面を提出すること。
また、可能であれば音源を共に提出することが望ましい。
提出期限:2022年10月5日(水) 16:30
提出先:教務課
(譜面、音源共に受験番号、氏名を記入し、封筒に入れて提出する。)

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在現代音楽創作コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

14 作曲理論コース

教育目標 バロックから20世紀までの作曲様式を学び、様々な様式に基づく作品を創作する能力を高める。また指導法の研究を行い、音楽理論のスペシャリストとして優れた指導者を目指す。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	創作実習Ⅰ	B	2			8	い ず れ か 1 種 類 を 選 択 必 修 (管弦楽法AⅠⅡ既修者を除く)
	創作実習Ⅱ	B		2			
	創作実習Ⅲ	B			2		
	創作実習Ⅳ	B			2		
	作曲理論ゼミⅠ	B	2			8	
	作曲理論ゼミⅡ	B		2			
	作曲理論ゼミⅢ	B			2		
	作曲理論ゼミⅣ	B			2		
	総譜奏法AⅠ	B	1			6 (8)	
	総譜奏法AⅡ	B		1			
	厳格対位法Ⅰ	B	1				
	厳格対位法Ⅱ	B		1			
	厳格対位法Ⅲ	B			1		
	厳格対位法Ⅳ	B			1		
管弦楽法BⅠ	B	1					
管弦楽法BⅡ	B		1				
管弦楽法CⅠ	B	1					
管弦楽法CⅡ	B		1				
コ ー ス 推 奨	作曲実技Ⅰ	B	2				
	作曲実技Ⅱ	B		2			
	作曲実技Ⅲ	B			2		
	作曲実技Ⅳ	B			2		
	総譜奏法AⅢ	B	1				
	総譜奏法AⅣ	B		1			
	アナリーゼⅤ	B	1				
	アナリーゼⅥ	B		1			
	指揮法研究Ⅰ	B	1				
	指揮法研究Ⅱ	B		1			
	指揮法研究Ⅲ	B			1		
	指揮法研究Ⅳ	B			1		

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

- 和声および対位法の筆記試験
- 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在作曲理論コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、作品提出(一曲以上の演奏を伴う)、「作曲理論ゼミⅣ」の評価B以上

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

15 実用音楽コース

教育目標 映画音楽・ミュージカル等の作編曲に必要な、より実用的な技法、知識を学ぶ。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
実用音楽研究Ⅰ	B	2				8	いずれか1種類を選択必修
実用音楽研究Ⅱ	B		2				
実用音楽研究Ⅲ	B			2			
実用音楽研究Ⅳ	B				2		
実用音楽ゼミⅠ	B	2				8	
実用音楽ゼミⅡ	B		2				
実用音楽ゼミⅢ	B			2			
実用音楽ゼミⅣ	B				2		
DAW演習A	B	2				12	
DAW演習B	B		2				
実用管弦楽法Ⅰ	B	1					
実用管弦楽法Ⅱ	B		1				
商業音楽概論A	C	2					
商業音楽概論B	C	2					
管弦楽法BⅠ	B	1					
管弦楽法BⅡ	B		1				
管弦楽法CⅠ	B	1					
管弦楽法CⅡ	B		1				
作曲実技Ⅰ	B	2					12
作曲実技Ⅱ	B		2				
作曲実技Ⅲ	B			2			
作曲実技Ⅳ	B				2		
DTM演習Ⅰ	B			1			
DTM演習Ⅱ	B				1		
編曲法AⅠ	B	1					
編曲法AⅡ	B		1				
編曲法AⅢ	B			1			
編曲法AⅣ	B				1		
総譜奏法AⅠ	B	1					
総譜奏法AⅡ	B		1				
音楽応用ビジネスⅠ	C	2					
音楽応用ビジネスⅡ	C		2				
指揮法研究Ⅰ	B	1					
指揮法研究Ⅱ	B		1				
弦管打実技BⅠ	B	1					
弦管打実技BⅡ	B		1				
弦管打実技BⅢ	B			1			
弦管打実技BⅣ	B				1		

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 (1) 提出作品審査
(2) 作品についての面接
提出作品は2作品程度とし、譜面および音源共に提出することを原則とする。
提出期限:2022年10月5日(水) 16:30
提出先:教務課
(譜面、音源共に受験番号、氏名を記入し、封筒に入れて提出する。)

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在実用音楽コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、演奏による作品審査(実演又は録音、録画物)、「実用音楽ゼミⅣ」の評価B以上

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

16 作曲コース

教育目標 作曲のために必要な技法や知識を学び、さまざまな編成による想像力豊かな作品を書くための実践的能力を高める。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	作曲実技Ⅰ	B	2			8	いずれか1種類を選択必修
	作曲実技Ⅱ	B		2			
	作曲実技Ⅲ	B			2		
	作曲実技Ⅳ	B			2		
	管弦楽法BⅠ	B	1			4	
	管弦楽法BⅡ	B		1			
	管弦楽法CⅠ	B	1				
	管弦楽法CⅡ	B		1			
	吹奏楽法Ⅰ	B	1				
	吹奏楽法Ⅱ	B		1			
	実用管弦楽法Ⅰ	B	1				
	実用管弦楽法Ⅱ	B		1			
コ ー ス 推 奨	ワークショップAⅠ	B	2			(総譜奏法) (総譜奏法)	
	ワークショップAⅡ	B		2			
	ワークショップBⅠ	B	2				
	ワークショップBⅡ	B		2			
	選択ソルフェージュFⅠ	B	1				
	選択ソルフェージュFⅡ	B		1			
	録音実習	B	1				
	DTM演習Ⅰ	B	1				
	DTM演習Ⅱ	B		1			
	声楽・合唱曲創作実習Ⅰ	B	1				
	声楽・合唱曲創作実習Ⅱ	B		1			
	編曲法BⅠ	B	1				
	編曲法BⅡ	B		1			
	編曲法BⅢ	B			1		
	編曲法BⅣ	B			1		
	アナリーゼⅠ	B	1				
	アナリーゼⅡ	B		1			
	アナリーゼⅢ	B			1		
	アナリーゼⅣ	B			1		
	厳格対位法Ⅰ	B	1				
	厳格対位法Ⅱ	B		1			
	厳格対位法Ⅲ	B			1		
	厳格対位法Ⅳ	B			1		
	指揮法研究Ⅰ	B	1				
指揮法研究Ⅱ	B		1				
指揮法研究Ⅲ	B			1			
指揮法研究Ⅳ	B			1			

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「作曲実技Ⅳ」の評価B以上

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 (1) 提出作品審査
(2) 作品についての面接
提出作品は2作品程度とし、譜面を提出すること。
また、可能であれば音源を共に提出することが望ましい。
提出期限:2022年10月5日(水) 16:30
提出先:教務課
(譜面、音源共に受験番号、氏名を記入し、封筒に入れて提出する。)

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在作曲コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

17 コミュニティ音楽コース

教育目標 幼児・児童・生徒から高齢の人々にいたるまで、様々な人々を対象とし、地域コミュニティから広く社会において、アウトリーチ活動を含む音楽活動を、企画・推進する質の高いコミュニティ音楽家になるための知識・力量を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低 数	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コミュニティ音楽研究Ⅰ	B	2				8	いずれか4単位を選択必修
コミュニティ音楽研究Ⅱ	B		2				
コミュニティ音楽課題研究Ⅰ	B			2			
コミュニティ音楽課題研究Ⅱ	B				2		
専門ゼミⅠ	B	2				12	
専門ゼミⅡ	B		2				
専門ゼミⅢ	B			2			
専門ゼミⅣ	B				2		
卒業研究					4	4	
文化政策論Ⅰ	C			2			
文化政策論Ⅱ	C				2		
指揮法研究Ⅰ	B	1					
指揮法研究Ⅱ	B		1				
指揮法研究Ⅲ	B			1			
指揮法研究Ⅳ	B				1		
編曲法BⅠ	B	1					
編曲法BⅡ	B		1				
編曲法BⅢ	B			1			
編曲法BⅣ	B				1		
ポピュラー音楽研究A	C	2					
ポピュラー音楽研究B	C	2					
ポピュラー音楽研究C	C	2					
ポピュラー音楽研究D	C	2					
ポピュラー音楽研究E	C	2					
ポピュラー音楽研究F	C	2					
ジャズ入門	B				2		
総合英語A	C	1					
総合英語B	C	1					
総合英語C	C	1					
総合英語D	C	1					
総合英語E	C	1					
総合英語F	C	1					
総合英語G	C	1					
総合英語H	C	1					
日本語文章術A	C	2					
日本語文章術B	C	2					
生涯学習	C	2					
企業の組織と経営	C	2					
日本の社会と経済	C	2					
お金と暮らし(生涯生活設計)	C	2					
人間と文化A	C	2					
人間と文化B	C	2					
社会と福祉A	C	2					
社会と福祉B	C	2					
心のしくみA	C	2					
心のしくみB	C	2					
コース 推 奨						4	いずれか4単位を選択必修
アーツ プロジェクトA	C	2					
アーツ プロジェクトB	C		2				
Music Cultures in Japan	C	2					

募集人数 若干名
出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30
出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 (1) 小論文をあらかじめ提出する。
(様々な人々を対象にした、音楽活動に関する任意のテーマによる。1200字程度。)
提出期限: 2022年10月5日(水) 16:30
提出先 : 教務課
(2) 面接
※ 国立音楽大学4年在学中で、現在コミュニティ音楽コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「コミュニティ音楽課題研究Ⅱ」の評価B以上

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

18 吹奏楽指導者コース

教育目標 学校教育やアマチュア吹奏楽団などの現場で広く求められている質の高い吹奏楽指導者になるための知識・力量を身に付ける。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
吹奏楽指導研究Ⅰ	B	2				8	
吹奏楽指導研究Ⅱ	B		2				
吹奏楽課題研究Ⅰ	B			2			
吹奏楽課題研究Ⅱ	B				2		
弦管打実技BⅠ	B	1				4	
弦管打実技BⅡ	B		1				
弦管打実技BⅢ	B			1			
弦管打実技BⅣ	B				1		
専門ゼミⅠ	B	2				12	
専門ゼミⅡ	B		2				
専門ゼミⅢ	B			2			
専門ゼミⅣ	B				2		
卒業研究					4		
コース必修							
コース推奨							
アーツ プロジェクトA	C	2					
アーツ プロジェクトB	C		2				
Music Cultures in Japan	C	2					
吹奏楽Ⅰ	B	2					
吹奏楽Ⅱ	B		2				
吹奏楽Ⅲ	B			2			
吹奏楽Ⅳ	B				2		
編曲法BⅠ	B	1					
編曲法BⅡ	B		1				
編曲法BⅢ	B			1			
編曲法BⅣ	B				1		
指揮法研究Ⅰ	B	1					
指揮法研究Ⅱ	B		1				
指揮法研究Ⅲ	B			1			
指揮法研究Ⅳ	B				1		
生涯学習	C	2					

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

- 吹奏楽器(コントラバスを含む)の演奏試験
任意の楽器で任意の楽曲(3分以内)。
但し、本学弦・管・打楽器専修の学生は免除。
- 面接(志願者全員)

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在吹奏楽指導者コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「吹奏楽課題研究Ⅱ」の評価B以上

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

19 学校教育コース

教育目標 質の高い音楽科教員になるために、音楽科教育の研究を深めると同時に、より実践的な指導力を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 コ ー ス 最 低 単 位 数	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
学校教育指導研究 I	B	2				11	教材研究 授業研究
学校教育指導研究 II	B		2				
学校教育課題研究 I	B			2			
学校教育課題研究 II	B				2		
学校教育専門演習A	B	1					
学校教育専門演習B	B	1					
学校教育専門演習C	B	1					
コース必修 専門ゼミ I	B	2				12	教育時事研究 音楽科指導特論
専門ゼミ II	B		2				
専門ゼミ III	B			2			
専門ゼミ IV	B				2		
卒業研究	B				4		
日本音楽史概説A	C	2				4	いずれか4単位を選択必修
日本音楽史概説B	C	2					
音楽民族学A	C	2					
音楽民族学B	C	2					
音楽民族学C	C	2					
音楽民族学D	C	2					
コース推奨 アーツ プロジェクトA	C	2					
アーツ プロジェクトB	C		2				
Music Cultures in Japan	C	2					
ポピュラー音楽研究A	C	2					
ポピュラー音楽研究B	C	2					
ポピュラー音楽研究C	C	2					
ポピュラー音楽研究D	C	2					
ポピュラー音楽研究E	C	2					
ポピュラー音楽研究F	C	2					
編曲法B I	B	1					
編曲法B II	B		1				
編曲法B III	B			1			
編曲法B IV	B				1		
子どもの発達と心理	C	2					
青年の発達と心理	C	2					

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

(1) 小論文:学校教育に関するテーマについて(1000字程度。Webサイト掲載の所定の用紙に手書きで記述したものを事前提出。)
提出期限:2022年10月5日(水) 16:30
提出先:教務課

(2) 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在学校教育コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「学校教育課題研究Ⅱ」の評価B以上

アドヴァンスト・コース 募集要項

20 ダルクローズ・リトミック専門コース

教育目標 聴覚と筋肉運動感覚を関連付けたダルクローズの創造的な音楽教育を専門的に学び、ダルクローズ・リトミックを演奏、教育に応用できる知識・力量を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	身体表現研究Ⅰ	B	2			8	
	身体表現研究Ⅱ	B		2			
	リトミック指導研究Ⅰ	B			2		
	リトミック指導研究Ⅱ	B			2		
	リトミック課題研究Ⅰ	B	2			8	
	リトミック課題研究Ⅱ	B		2			
	リトミック課題研究Ⅲ	B			2		
	リトミック課題研究Ⅳ	B			2		
	専門ゼミⅠ	B	2			12	
	専門ゼミⅡ	B		2			
	専門ゼミⅢ	B			2		
	専門ゼミⅣ	B			2		
	卒業研究	B			4		
	コ ー ス 推 奨	アーツ プロジェクトA	C	2			
アーツ プロジェクトB		C		2			
Music Cultures in Japan		C	2				
リトミックⅢ		B	1				
リトミックⅣ		B		1			
ボディーテクニックⅠ		B	1				
ボディーテクニックⅡ		B		1			
ボディーテクニックⅢ		B			1		
ボディーテクニックⅣ		B			1		
即興演奏法Ⅰ		B	1				
即興演奏法Ⅱ		B		1			
モダンダンスⅠ		B	1				
モダンダンスⅡ		B		1			
ヒストリカルダンスⅠ		B	1				
ヒストリカルダンスⅡ		B		1			
演劇の世界A		C	2				
演劇の世界B		C	2				
人間と行動A		C	2				
人間と行動B		C	2				
音楽家のための心身論A		C	2				
音楽家のための心身論B	C	2					

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「リトミック課題研究Ⅳ」の評価B以上

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課に直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

- 動きの即興表現:聞こえてくる音楽を、身体の動きで表現する。
- ピアノの即興表現:複数のモチーフから1つを選び、即興演奏する。形式は自由。(1分30秒程度。)
- 即興唱:簡単なメロディーの応答
- 面接:グループ面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在ダルクローズ・リトミック専門コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水)10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

21 音楽療法士コース

教育目標 治療行為としての音楽療法の知識を深めるとともに、臨床実習を通して実践的な能力を高め、音楽療法士としての基本的な知識・技術・心構え・倫理等を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低 数	備 考			
		第 1	第 2	第 3	第 4					
音楽療法研究 I	B	2				8	臨床実習(270時間)を含む			
音楽療法研究 II	B		2							
音楽療法研究 III	B			2						
音楽療法研究 IV	B				2					
障害児教育 A	C	2				12		音楽療法演習		
障害児教育 B	C		2							
臨床心理学 A	C	2								
臨床心理学 B	C		2							
臨床医学論 A	C	2				16			音楽療法演習	
臨床医学論 B	C		2							
音楽療法臨床研究 I	A	4								
音楽療法臨床研究 II	A		4							
音楽療法臨床研究 III	A			4		12				音楽療法演習
音楽療法臨床研究 IV	A				4					
専門ゼミ I	B	2								
専門ゼミ II	B		2							
専門ゼミ III	B			2		14	音楽療法演習			
専門ゼミ IV	B				2					
卒業研究	B				4					
器楽合奏 I	B	1								
器楽合奏 II	B		1			16		音楽療法演習		
器楽合奏 III	B			1						
器楽合奏 IV	B				1					
歌唱実習 I	B	1								
歌唱実習 II	B		1			12			音楽療法演習	
音楽療法講義 I	C	2								
音楽療法講義 II	C		2							
音楽療法講義 III	C			2						
音楽療法講義 IV	C				2	16				音楽療法演習
指揮法研究 I	B	1								
指揮法研究 II	B		1							
声楽表現 I	B	1								
声楽表現 II	B		1			16	音楽療法演習			
器楽表現(ピアノ/創作系ピアノ) I	B	1								
器楽表現(ピアノ/創作系ピアノ) II	B		1							
器楽表現(ピアノ/創作系ピアノ) III	B			1						
器楽表現(ピアノ/創作系ピアノ) IV	B				1	12		音楽療法演習		
器楽表現(電子オルガン/弦管打) I	B			1						
器楽表現(電子オルガン/弦管打) II	B				1					
合唱 I	B			1						
合唱 II	B				1	12			音楽療法演習	
リトミック I	B	1								
リトミック II	B		1							
日本音楽史概説 A	C	2								
日本音楽史概説 B	C	2				12				音楽療法演習
日本伝統音楽表現 I	B	1								
日本伝統音楽表現 II	B		1							
子どもの発達と心理	C	2								
青年の発達と心理	C	2				6	音楽療法演習			
社会と福祉 A	C	2								
社会と福祉 B	C	2								
医療と健康 A	C	2								
医療と健康 B	C	2				6		音楽療法演習		
音楽療法士(補)試験受験資格を得るための科目										
病気と健康 A	C	2								
病気と健康 B	C	2								

募集人数

若干名

出願資格

原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間

2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続

出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料

10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

- (1) 小論文
- (2) 演奏(即興)
- (3) 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在音楽療法士コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日

2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表

2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続

合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

日本音楽療法学会認定音楽療法士(補)試験の受験資格を得るための科目

- (1)音楽美学 (2)編曲法 (3)キーボード・ハーモニー (4)自由対位法、厳格対位法、対位法 (5)楽曲分析、アナリーゼ (6)演奏論、鍵盤楽器講義(演奏解釈) (7)コンピュータ音楽概論、コンピュータ応用講義、マルチメディア・プログラミング、コンピュータ音楽創作 (8)オペラ史、歌曲史、宗教音楽史、鍵盤音楽史、室内楽史、管弦楽史 (9)作品研究 (10)音楽民族学

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、音楽療法士(補)の受験資格を有する者

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

22 音楽学コース

教育目標 卒業論文の作成などを通して、音楽学の研究に必要な知識・力量を蓄える。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考			
		第 1	第 2	第 3	第 4					
専門ゼミⅠ	B	2				16	共同研究と発表会			
専門ゼミⅡ	B		2					卒業研究		
専門ゼミⅢ	B			2						
専門ゼミⅣ	B				2					
卒業研究	B				4		総合ゼミ			
音楽情報研究法Ⅰ	B/2	1								
音楽情報研究法Ⅱ	B/2		1							
音楽情報研究法Ⅲ	B/2			1						
音楽情報研究法Ⅳ	B/2				1					
音楽学入門	C	2						8	いずれか8単位を選択必修	
音楽情報を読み解くⅢ	C	2								「音楽情報を読み解くⅠⅡ」を修得していなくても、履修可
音楽情報を読み解くⅣ	C		2							
音楽情報を発信するⅢ	C	2					「音楽情報を発信するⅠⅡ」を修得していなくても、履修可			
音楽情報を発信するⅣ	C		2							
音楽情報研究講義(西洋の音楽)	C	2								
音楽情報研究講義(日本の音楽)	C	2								
音楽情報研究講義(世界の音楽)	C	2								
音楽情報研究講義(ポピュラー音楽)	C	2								
原書講読(ドイツ語/フランス語/イタリア語/日本語/英語)Ⅰ	B	2								
原書講読(ドイツ語/フランス語/イタリア語/日本語/英語)Ⅱ	B		2							

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「専門ゼミⅣ」の評価A以上

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を総務課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

- 小論文(任意のテーマによる。8000字以上)
提出期限:2022年11月3日(木) 16:30
提出先:教務課
- 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在音楽学コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

備考 ※出願希望者は事前に本学音楽学コース担当の教員と相談しておくこと。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

23 音楽情報・社会コース

教育目標 音楽関係企業(出版、放送、レコード会社など)に要求される幅広い専門知識と実践能力を身に付け、その情報を背景としてミュージック・ライター、音楽出版などで活躍できる知識・力量を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	音楽情報を発信するⅢ	C			2	14	「音楽情報を発信するⅠⅡ」を修得していなくても、履修可
	音楽情報を発信するⅣ	C			2		
	音楽情報の編集・加工Ⅰ	C	2				
	音楽情報の編集・加工Ⅱ	C		2			
	インターンシップ	B	2				
	専門ゼミⅠ	B	2				
	専門ゼミⅡ	B		2			
コ ー ス 推 奨	専門ゼミⅢ	B			2	}	卒業研究
	専門ゼミⅣ	B			2		
	卒業研究				4		
	音楽・社会・キャリア	C			2		
	音楽情報研究法Ⅰ	B/2	1				
	音楽情報研究法Ⅱ	B/2		1			
	音楽情報研究法Ⅲ	B/2			1		
	音楽情報研究法Ⅳ	B/2			1		
	文化政策論Ⅰ	C			2		
	文化政策論Ⅱ	C			2		
	アーツ・マネジメント概論Ⅰ	C	2				
アーツ・マネジメント概論Ⅱ	C		2				

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

- (1) エッセイ
- (2) 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在音楽情報・社会コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

24 マネージメント・コース

教育目標 幅広い音楽を学び音楽現場の経験を積むことを通して、音楽ホールの企画・運営や演奏団体でのマネージメントのできる基本的な知識・力量を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低 数	備 考	
		第 1	第 2	第 3	第 4			
コ ー ス 必 修	マネージメント実習Ⅰ	B	2			14		
	マネージメント実習Ⅱ	B		2				
	マネージメント実習Ⅲ	B			2			
	マネージメント実習Ⅳ	B						2
	アーツ・マネージメント概論Ⅰ	C	2					
	アーツ・マネージメント概論Ⅱ	C		2				
	インターンシップ	B	2					
コ ー ス 推 奨	音楽情報を発信するⅢ	C	2			}	「音楽情報を発信するⅠⅡ」を 修得していなくても、履修可	
	音楽情報を発信するⅣ	C		2				
	文化政策論Ⅰ	C			2			
	文化政策論Ⅱ	C						2
	企業の組織と経営	C	2					
	日本の社会と経済	C	2					
お金と暮らし(生涯生活設計)	C	2						

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

募集人数

若干名

出願資格

原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間

2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続

出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料

10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

- (1) 小論文
※小論文の課題は、『音大生なら聴いておきたい100曲』と関連づけて出題される可能性がある。『音大生なら聴いておきたい100曲』を聴いておくこと。試験当日はインターネットに繋がることができるパソコンまたはスマートフォンの使用を認める。
- (2) 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在マネージメント・コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日

2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表

2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続

合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

25 西洋古楽コース

教育目標 西洋古楽器の独奏とアンサンブル能力を、理論と歴史を学びつつ高め、西洋古楽器の演奏における専門家を目指す。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	西洋古楽アンサンブルA	B	2			14	いずれか一種を選択必修 未履修分はコース推奨科目とする
	西洋古楽アンサンブルB	B		2			
	西洋古楽アンサンブルC	B			2		
	西洋古楽アンサンブルD	B			2		
	西洋古楽演奏研究(チェンバロ)Ⅰ	B	2				
	西洋古楽演奏研究(チェンバロ)Ⅱ	B		2			
	西洋古楽研究A	C	2				
	西洋古楽研究B	C	2				
コ ー ス 推 奨	西洋古楽演奏研究(チェンバロ)Ⅲ	B			2		
	西洋古楽演奏研究(チェンバロ)Ⅳ	B			2		

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「西洋古楽演奏アンサンブルD」の評価A以上

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

- (1) 演奏試験(別紙参照)
- (2) 通奏低音の基礎知識についての試問(別紙参照)

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在西洋古楽コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

◎オンライン受験可能(試験方法等の詳細については、出願者に別途ご連絡します。)

アドヴァンスト・コース 募集要項

26 日本伝統音楽コース

教育目標 西洋の音楽文化とは異なる音のとらえ方、合奏の考え方を持つ日本の伝統的音楽文化を理解し、演奏能力を高め、日本の伝統楽器の演奏における専門家を目指す。

募集人数

若干名

出願資格

原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	日本伝統音楽演奏研究(雅楽)Ⅰ	B	2			8	いずれか1種類を選択必修
	日本伝統音楽演奏研究(雅楽)Ⅱ	B		2			
	日本伝統音楽演奏研究(雅楽)Ⅲ	B			2		
	日本伝統音楽演奏研究(雅楽)Ⅳ	B			2		
	日本伝統音楽演奏研究(三味線)Ⅰ	B	2				
	日本伝統音楽演奏研究(三味線)Ⅱ	B		2			
	日本伝統音楽演奏研究(三味線)Ⅲ	B			2		
	日本伝統音楽演奏研究(三味線)Ⅳ	B			2		
	日本伝統音楽演奏研究(箏)Ⅰ	B	2				
	日本伝統音楽演奏研究(箏)Ⅱ	B		2			
	日本伝統音楽演奏研究(箏)Ⅲ	B			2		
	日本伝統音楽演奏研究(箏)Ⅳ	B			2		
	日本音楽史概説A	C	2			4	いずれか4単位を選択必修
	日本音楽史概説B	C	2				
	日本音楽(雅楽)A	C	2				
	日本音楽(雅楽)B	C	2				
	日本音楽(声明)A	C	2				
	日本音楽(声明)B	C	2				
	日本音楽(能楽)A	C	2				
	日本音楽(能楽)B	C	2				
日本音楽(近世邦楽)A	C	2					
日本音楽(近世邦楽)B	C	2					
日本音楽(近世邦楽)C	C	2					
コ ー ス 推 奨	アジア音楽史A	C	2				
	アジア音楽史B	C	2				
	原書講読(日本語)Ⅰ	C	2				
	原書講読(日本語)Ⅱ	C		2			
	日本伝統音楽表現(囃子)Ⅰ	C	1				
	日本伝統音楽表現(囃子)Ⅱ	C		1			
	日本伝統音楽表現(囃子)Ⅲ	C			1		
	日本伝統音楽表現(囃子)Ⅳ	C				1	

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「日本伝統音楽演奏研究Ⅳ」の評価A以上

出願期間

2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続

出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料

10,000円

**試験科目
及び
課題曲**

雅楽、三味線、箏のいずれかの演奏試験

- ・雅楽 「平調 越天楽」
- ・三味線 「供奴」本調子足拍子合方
- ・箏 「六段の調」一段および四段

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在日本伝統音楽コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日

2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表

2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続

合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

27 ピアノ調律コース

教育目標 楽器学資料館の教育環境を生かして、鍵盤楽器の調律、整調、修理などの基礎技術を身に付ける。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
コ ー ス 必 修	鍵盤楽器調律実習Ⅰ	B	2			24	本学別科調律専修修了生を除く。
	鍵盤楽器調律実習Ⅱ	B		2			
	鍵盤楽器調律実習Ⅲ	B			2		
	鍵盤楽器調律実習Ⅳ	B			2		
	鍵盤楽器整調実習Ⅰ	B	2				
	鍵盤楽器整調実習Ⅱ	B		2			
	鍵盤楽器修理実習Ⅰ	B			2		
	鍵盤楽器修理実習Ⅱ	B			2		
	鍵盤楽器概論Ⅰ	C	2				
	鍵盤楽器概論Ⅱ	C		2			
	楽器・音響講義Ⅰ	C	2				
	楽器・音響講義Ⅱ	C		2			
コ ー ス 推 奨	鍵盤音楽史A	C	2				
	鍵盤音楽史B	C	2				
	楽器の科学A	C	2				
	楽器の科学B	C	2				
	音楽の科学A	C	2				
	音楽の科学B	C	2				
	音の科学A	C	2				
	音の科学B	C	2				

修了認定基準 コース必修科目の単位修得

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

※コースの授業には、土曜日を含む終日授業(9:00～17:00)が週2日あるため、それを考慮のうえ出願すること。

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類

- アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
- 写真2枚 3×3cm
- 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在ピアノ調律コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

アドヴァンスト・コース 募集要項

28 幼児音楽指導者コース

教育目標 幼児・児童の初歩的および基本的な音楽指導のための力量を身に付ける。

募集人数 若干名

出願資格 原則として、学士の学位を有する者又は取得見込の者。

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				修 得 単 位 最 低	備 考
		第 1	第 2	第 3	第 4		
幼児音楽指導研究Ⅰ	B	2				8	
幼児音楽指導研究Ⅱ	B		2				
幼児音楽課題研究Ⅰ	B			2			
幼児音楽課題研究Ⅱ	B				2		
声楽実技BⅠ	B	1				4	いずれか1種類を選択必修
声楽実技BⅡ	B		1				
声楽実技BⅢ	B			1			
声楽実技BⅣ	B				1		
ピアノ実技BⅠ	B	1				4	いずれか1種類を選択必修
ピアノ実技BⅡ	B		1				
ピアノ実技BⅢ	B			1			
ピアノ実技BⅣ	B				1		
キーボード・ハーモニー入門AⅠ	B	1				2	いずれか2単位以上を選択必修
キーボード・ハーモニー入門AⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー入門BⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー入門BⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー応用AⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー応用AⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー応用BⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー応用BⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー応用CⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー応用CⅡ	B		1				
キーボード・ハーモニー応用DⅠ	B	1					
キーボード・ハーモニー応用DⅡ	B		1				
音楽教育演習(リトミック)Ⅰ	B	1				2	いずれか2単位以上を選択必修
音楽教育演習(リトミック)Ⅱ	B		1				
日本音楽史概説A	C	2					
日本音楽史概説B	C	2					
音楽民族学A	C	2					
音楽民族学B	C	2					
音楽民族学C	C	2					
音楽民族学D	C	2					
ポピュラー音楽研究A	C	2					
ポピュラー音楽研究B	C	2					
ポピュラー音楽研究C	C	2					
ポピュラー音楽研究D	C	2					
ポピュラー音楽研究E	C	2					
ポピュラー音楽研究F	C	2					

出願期間 2022年10月3日(月)～10月5日(水)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)
2. 写真2枚 3×3cm
3. 卒業証明書又は卒業見込証明書(本学学部卒業見込の者は不要)

出願料 10,000円

試験科目及び課題曲 (1) 弾き歌い(コードネーム付きの簡単な旋律を即興伴奏しながら歌う)
(2) 面接

※ 国立音楽大学4年在学中で、現在幼児音楽指導者コースを履修している者は、面接試験のみとする。

試験日 2022年11月4日(金)～11月22日(火)の期間内

合格発表 2022年11月30日(水) 10:00 教務課掲示板
ただし、卒業見込みの者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

修了認定基準 コース必修科目の単位修得、「幼児音楽課題研究Ⅱ」の評価B以上

< 課題曲一覧表 >

4. ミュージカル・コース

課題曲

女声：

- ・ I dreamed a dream (レ・ミゼラブル)
- ・ I'd give my life for you (ミス・サイゴン)
- ・ Think of me (オペラ座の怪人)
- ・ Memory (キャッツ)
- ・ I could have danced tonight (マイ・フェア・レディ)
- ・ I feel pretty (ウエストサイド物語)
- ・ Nothing (コーラスライン)
- ・ At the ballet (コーラスライン)
- ・ Dance ten looks three(コーラスライン)
- ・ I got rhythm(クレージー・フォーユー)

男声：

- ・ Maria(ウエストサイド物語)
- ・ Stars (レ・ミゼラブル)
- ・ Bring him home (レ・ミゼラブル)
- ・ Music of the night (オペラ座の怪人)
- ・ Some enchanted evening (南太平洋)
- ・ Something's coming (ウエストサイド物語)
- ・ Superstar (ジーザス・クライスト・スーパースター)
- ・ I can do that (コーラスライン)
- ・ Skimbleshanks the railway cat (キャッツ)

10. 弦管打楽器ソリスト・コース

- ・ 伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。
- ・ 楽章の指定のないものは、その曲の全楽章を演奏すること。但し、試験当日に演奏楽章を指定したり、演奏を中断することもある。

【ヴァイオリン】

(1)、(2) から各 1 曲の 2 曲を選び暗譜で演奏する。

(1) パガニーニ：24 の奇想曲 より 任意の 1 曲

(2) ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 61 より 第 1 楽章
(ヨアヒム又はクライスラーのカデンツァ)チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 35 より
第 1 楽章ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 77 より 第 1 楽章
(ヨアヒムのカデンツァ)

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品 47 より 第 1 楽章

バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第 2 番 より 第 1 楽章

【ヴィオラ】

下記の 3 曲から任意の 1 曲を選び、暗譜で演奏する。

ブラームス：ヴィオラ・ソナタ ヘ短調 作品 120-1

ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 変ホ長調 作品 120-2

ヒンデミット：ヴィオラ・ソナタ ヘ調 作品 11-4

【チェロ】

A、B 群からそれぞれ任意の 1 曲を選び、暗譜で演奏する。

[A 群]

J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第 2 番～第 6 番より 任意のプレリュード

[B 群]

ハイドン：チェロ協奏曲 第 1 番 ハ長調より 第 1 楽章

ハイドン：チェロ協奏曲 第 2 番 ニ長調 作品 101 より 第 1 楽章

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 作品 104 より 第 1 楽章

シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 作品 129 より 第 1 楽章

エルガー：チェロ協奏曲 ホ短調 作品 85 より 第 1・2 楽章

【コントラバス】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

クーセヴィツキー：コントラバス協奏曲

ヴァンハル：コントラバス協奏曲

ディッターズドルフ：コントラバス協奏曲 ホ長調

【ハープ】

(1) を1曲及び(2)より1曲の計2曲を暗譜で演奏する。

(1) 5分程度の古典曲

(C. P. E. バッハ作曲『ソナタ』の1楽章、ヘンデル作曲『協奏曲』の1楽章、

J. S. バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャンニー編等)

(2) ① フォーレ：アンプロンプチュ

② サルツェード：古代様式の主題による変奏

③ ルニエ：レジェンド

④ ダマーズ：シチリア変奏

⑤ ヒンデミット：ソナタ

⑥ グランジャンニー：ラプソディー

【フルート】

次の作曲家「T.ベーム」「J.ドゥメルスマン」「F.ドップラー」「M.A.ライヒェルト」「P.タファネル」のうちから任意の伴奏付き作品1曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

【オーボエ】

次の課題曲(1)(2)(3)のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

(1)デュティユー：ソナタ

(2)ポンキエッリ：カプリチオ

(3)ドラティ：コンチェルタンテ

【クラリネット】

次の課題曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

モーツァルト：クラリネット協奏曲 イ長調 K.622

【サクソフォーン】

次の課題曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

グラズノフ：サクソフォーン協奏曲

【ファゴット】

次の課題曲(1)、(2)のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツァルト：ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191

(2) ウェーバー：ファゴット協奏曲 ヘ長調 作品75

【ホルン】

次の課題曲(1)、(2)のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツァルト：ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495

(2) R.シュトラウス：ホルン協奏曲 第1番 変ホ長調

【トランペット】

次の課題曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

J. ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調

【トロンボーン】

次の課題曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

テナートロンボーンの場合

ダヴィッド：小協奏曲 変ホ長調 第2楽章まで

バストロンボーンの場合

ダヴィッド：小協奏曲 変ロ長調 第2楽章まで

【ユーフォニアム】

次の課題曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

J. ホロヴィッツ：協奏曲 (Novello)

【チューバ】

次の課題曲と自由曲（無伴奏も可）の2曲を暗譜で演奏する。

R.ヴォーン・ウィリアムズ：チューバ協奏曲 (Oxford University Press)

【打楽器】

次の課題曲 (1)、(2) のいずれかと自由曲（無伴奏曲も可）を暗譜で演奏する。

(1) ジョリヴェ：打楽器とオーケストラのための協奏曲より第4楽章

(2) 次の①②を両方演奏する。

①クレストン：マリンバとオーケストラのための協奏曲より第3楽章

②デルクルーズ：12のエチュード（小太鼓のための）

*②は1～4の中から当日1曲指定。

*②に限り暗譜は任意とする。

11. 弦楽器オーケストラプレイヤー・コース

- ・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。
- ・楽章の指定のないものは、その曲の全楽章を演奏すること。但し、試験当日に演奏楽章を指定したり、演奏を中断することもある。
- ・暗譜は任意とする。

【ヴァイオリン】

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第3番 K.216、第4番 K.218、第5番 K.219
の何れか任意の第1楽章（カデンツァ無し）

【ヴィオラ】

F.A.ホフマイスター：ヴィオラ協奏曲ニ長調、C.シュターミッツ：ヴィオラ協奏曲
ニ長調 op.1 の何れか任意の第1楽章（カデンツァ無し）

【チェロ】

ハイドン：チェロ協奏曲第1番ハ長調から第1楽章（カデンツァ無し）

【コントラバス】

任意の自由曲

【ハープ】

任意の自由曲

26. 西洋古楽コース

1) 演奏試験

○器楽（管楽器、弦楽器、鍵盤楽器）で受験する場合

イ) J.S.バッハや G.F.ヘンデル、G.P.テレマンなどバロック時代の作曲家によるソロ作品の中から 1 つまたは複数の楽章(計 5 分程度)

※ソロおよび伴奏に使える鍵盤楽器はチェンバロまたはピアノとする。

※管楽器と弦楽器については、現代楽器、古楽器（ピリオド楽器）のどちらを用いても構わない。

※暗譜は任意とする。

ロ) オーケストラ・スタディ

J.S.バッハの『クリスマスオラトリオ』（BWV 248）第 1 部第 1 曲の冒頭部分(33 小節目まで)の自分のパートを演奏する(教務課でプリントを受け取ること)。チェロ、コントラバス、ファゴット、ヴィオラ・ダ・ガンバ、チェンバロ、オルガンなどの通奏低音楽器は Continuo のパートを演奏すること。またリコーダーで受験する者のための別課題は上記のプリント参照のこと。

○声楽で受験する場合

C.モンテヴェルディ、A.スカルラッティ、G.F.ヘンデル、J.S.バッハなど、バロック時代の作曲家によるレチタティーヴォとアリア、またはアリアのみを 1 曲(5 分以内)。

※伴奏楽器はチェンバロ、ピアノどちらでも構わない。暗譜は任意とする。

2) 通奏低音の基礎知識

教務課で配布する「数字付き低音」の説明プリント（A3 判 1 枚、解答付き）を受け取り、試験当日までに課題に取り組み、答え合わせも済ませておくこと。プリントの内容を基にした簡単な試問を行う。